



月刊「にじのはし」58号 (令和4年4月号)

満開の桜から、みずみずしい若葉がまぶしい季節を迎えました。この春入学や進学をされた方、また卒業して新たな生活が始まった方に、心よりお祝いを申し上げます。

大きな節目を迎えると、大人も子どもも、緊張や不安で気持ちが揺らぎがちです。楽しくリラックスできる時間を

作りながら、新しい環境や生活に慣れることができるように支援することを心がけてまいります。

3月はデイを卒業する方のお別れ会を開催し、数年にわたる思い出を振り返りながら、みんなで卒業をお祝いしました。また、4月から新たに6名の方が利用を開始されることとなり、ご見学や聞き取り、個別支援計画や支援ツールの準備などに注力しました。

さらに、春の避難訓練を実施し、昨年度の保護者評価アンケート結果および自己評価を公開しました。今号では3月の活動の様子を振り返ります。どうぞお楽しみください。



3月のお誕生日会

3月29日(火)に、3月生まれの子のお誕生日会を開催しました。主役には久しぶりに来所した子や、体調不良で残念ながら参加できなかった子もいましたが、黙食のおやつタイム以外は、賑やかで和気あいあいとした楽しい会となりました。「なにがでるかな」では、

ジャンボサイコロを転がす前にそれぞれがダンスをするという新しい趣向で笑い合い、主役の子も自分が選んだ質問にしっかりと答えました。春休みということもあり、参加者がみなリラックスした様子で、笑顔あふれる誕生日会でした。



お別れ会

3月9日(水)に、れいんぼーを卒業する高校3年生や中学3年生のお別れ会を開催しました。主役が選んだロールケーキでお祝いをし、過去3年のそれぞれの誕生日会で使った「お友達クイズ」をみんなで答えながら、当時の思い出を語り合い、「れいんぼー卒業式」で、卒業証書と記念品をお渡ししました。卒業生からは今でも時々就職や近況の報告を貰い、励みになっています。

今年卒業のみなさんにも、輝かしい未来をお祈りしています。

春の避難訓練

3月31日(木)に、春の避難訓練を実施しました。あいにくの雨で、避難所までの徒歩での避難訓練は見送りましたが、室内での説明と身を守る訓練、「おはしも」を守りながら歩く練習をしました。訓練の後は、みんなでじゃんけん列車を楽しみました。



3月の活動プログラムより

3月の**工作プログラム**では、ギャラクシーボトルを作りました。好きな色の絵具を2色選び、下にしたい色には洗濯のりを、上にしたい色は精製水を混ぜ、綿を入れたびんに流し込み、外から見えるように、キラキラのラメパウダーを入れると、びんの中に小さな宇宙ができました。暖色系や寒色系など、綺麗に見える色の組み合わせを学び、出来上がった作品にさらにシールやリボンを飾るなど、集中して取り組みました。

料理プログラムは、白玉で好きな形やキャラクターを作り、チョコペンやきな粉で飾る、デコ白玉に挑戦しました。かわいいウサギや、綺麗な色や飾りをのせたもの、シンプルな白玉団子など、思い思いのデコ白玉を、みんなでおいしく頂きました。

英語プログラムは、絵カードに書かれた英単語の文字を見ながら、アルファベットのコマから同じ文字を探して並べ、みんなで読むアルファベット並べを楽しみました。遊びの中で英語の文字や単語に親しむ機会を持つことができました。

音楽プログラムは、音の高さに合わせて背伸びをしたり、しゃがんだりする、ハイ&ローという遊びを楽しみました。さらに細かい音の動きに合わせて、身体を少しずつかがめ、突然の低い音では倒れ込むなど、なかなかの運動量で、終わるとみんな息が上がっていました。

ドラムレッスンでは、電子ドラムを使ってお祭り太鼓のリズムや16ビートを叩く練習をしました。

運動プログラム・ゲーム大会では、スプーンリレーやウェ이터競争、さがしものゲーム、忍者競争など、室内を広く使ってみんなで遊ぶゲームをたくさん楽しみ、バスケットゴールや足上げキャッチボールなど、体幹を使う運動も頑張りました。

自由あそびでは、数人でごっこ遊びをする中に、他の子を上手に取りまとめる子がいたり、離れた場所で長い時間話し込む子がいたり、成長とともに、これまでよりも深い関わりが生まれていることを実感しました。

